

様式第20の2（第48条の3関係）

実 務 経 験 証 明 書

1	氏 名	消 防 太 郎 (平成 ○年 ○月 ○日生)			
2	取り扱った危険物	類 別	第 4 類	品 名	第1石油類 (ガソリン)
3	取り扱った期間	令和 ○年 ○月 ○日 から 令和 ○年 ○月 ○日まで (○年 ○月)			
4	製 造 所 等 の 別 (該当するものを ○で囲むこと)	製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所			
5	上記のとおり相違ないことを証明します。				
6	証明年月日	令和 ○年 ○月 ○日			
7	事業所名	○○工場株式会社 南倉庫			
8	所在地	○○市○町○丁目○番○号			
	証 明 者	職 名	代表取締役社長		
		氏 名	危険物 次郎		
		電話番号	0000 (00) 0000		

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

- 1 「氏名」欄は、証明を受ける者の氏名と生年月日を記入する。
- 2 「取り扱った危険物」欄は、実務経験で取り扱った危険物の類及び品名とする。危険物の類が複数ある場合は、主として取り扱った危険物の類を記入し、危険物の品名についても同様に扱うこととする。
- 3 「取り扱った期間」欄は、実務経験の期間を記入する。括弧内には、合計の年月を記入する。
- 4 「製造所等の区分」欄は、実務を行った危険物施設の区分を○で囲む。複数の製造所等の区分にまたがる場合は、主として実務した施設の区分を○で囲む。
- 5 証明年月日は、記載内容を証明する年月日を記入する。
- 6 事業所名は、実務経験をした製造所等がある事業所の事業所名を記入する。
- 7 所在地は、当該事業所の所在地を記入する。
- 8 証明者は、事業所の長等、当該事業所における業務を統轄、管理する者とし、その者の職名及び氏名を記入し、押印することとする。電話番号は、証明者本人又は当該事業所のものとする。